

別記様式（第5条第1項関係）

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 白石 まこと

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収 入

政務活動費の総額 550,000 円

2 支 出

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	120,510 円	出張旅費
研 修 費 会 議 費	41,350 円	研修会参加費
広 報 費	409,480 円	「まこと通信」印刷代等
広 聴 費	0 円	
資 料 作 成 費	0 円	
資 料 購 入 費	0 円	
人 件 費	0 円	
事 務 所 費	0 円	
合 計	571,340 円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残 余

政務活動費の総額-支出の総額

0 円

(参考様式1)

(令和 5 年度)

費目別一覧表

費目名 調査研究費、要請・陳情活動費

年 月 日	支出内容	支出額	備 考
5 . 6 . 8	矢掛町視察旅費	5,100 円	
5 . 7 . 6	全国地方議会サミット2023参加旅費	57,360 円	
5 . 7 . 31	市町村議会議員特別セミナー参加旅費	19,350 円	
6 . 1 . 10	市町村議会研修参加旅費	19,350 円	
6 . 1 . 22	市町村議会議員特別セミナー参加旅費	19,350 円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
合 計		120,510 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 6 月 8 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	5,100 円

支 出 内 容	矢掛町視察
---------	-------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 5,100 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 6 月 8 日
支 払 内 容	矢掛町視察の出張旅費
支 払 先	名称 白石まこと 住所 津山市小田中 923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 6 月 8 日

津山市議会議員 白石まこと



旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	矢掛町（防災計画について及び重伝建地区の街並みについて視察）
出張日	令和5年6月8日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			0	0	0	0	0	0

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	矢掛町	85 Km				
	矢掛町	→	自宅	85 Km				
		→		Km				
	小 計			170 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	3,400 円	/

合計(単位:円)

3,400

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 3,400 円	
宿 泊 料		14,800 円 ×	0 日 = 0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	0 日 = 0 円
	県内	1,700 円 ×	1 日 = 1,700 円
合 計		5,100 円	

上記出張における旅費計上額

5,100 円

(参考様式2)

令和5年 6月 20日

出張報告書

津山市議会議員 白石まこと

出張日	令和5年 6月 8日
種別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 ☐ 各種会議
出張先	岡山県矢掛町市役所
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	防災計画について 重伝建地区の街並みについて
対応者／講師名	議長 花川ひろし、職員の方4名
目的	防災についてと重伝建地区の調査
概要	6月8日(木) 13:00～ 防災について 15:00～ 重伝建地区の視察

得られた成果
市政への反映点
今後の課題点
など

防災については矢掛町が県のモデルとして個別避難計画を取り組んでいることを知り現状の進捗と今後の課題について伺いました。

矢掛町も津山市と同じくモデルとして立ち上げたもののなかなか件数を伸ばすのには手を焼いているとの事でした。

地道に声掛けしていくしかないと言われておりました。

重伝建地区に選定されたのは津山市の城西地区と同時期だった事もあり、私も城西まちづくり協議会の一員として非常に興味があったので街並みを議長に説明してもらいながら歩きました。

道路はきれいに整備、無電柱化もされ、何よりお店の数が全然違いました。飲食店は多数あり、宿泊施設も4カ所もありました。

空き家の改修補助や家賃補助の充実により町外から出店される方も多そうです。

選定前は観光客が30万人だったそうですが現在は倍の60万人にまで増加しているとの事。

まちづくりで観光客を呼ぶには地域の協力ももちろんですがインフラ整備などのハード面の強化が必要不可欠であること。

逆に防災は市の職員だけが熱意を持って取り組んでも地域の方の協力がなければ何もできない事が改めてわかりました。

津山市としても地域と行政のバランスが良くなれば良いまちづくりが必ずできるので議員としてその一助になれるよう取り組んでいきます。

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 7 月 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	57,360 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	全国地方議会サミット2023の出張旅費
---------	---------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 57,360 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 7 月 6 日
支 払 内 容	全国地方議会サミットの出張旅費
支 払 先	名称 白石まこと 住所 津山市小田中 923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 7 月 6 日

津山市議会議員 白石まこと



旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	東京（全国地方議会サミット2023参加）
出張日	令和5年7月5日～7月6日

日程		行程		交通手段					
月日	乗車地		降車地	鉄道費(JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基本	特急等				
7月5日	津山	→	岡山	11,000					
"	岡山	→	品川		7,100				
"	品川	→	高田馬場						
"	高田馬場	→	早稲田			180			
7月6日	早稲田	→	高田馬場			180			
"	高田馬場	→	品川	11,000					
"	品川	→	岡山		7,100				
"	岡山	→	津山						
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
小計				22,000	14,200	360	0	0	0

合計(単位:円)

36,560
/ / (A)

車賃 (自家用車)		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
小計					0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)

0
(B)

交通費		(A) + (B) = 36,560 円 / /		
宿泊料		14,800 円 ×	1 日 =	14,800 円 / /
日当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円 / /
	県内	1,700 円 ×	日 =	0 円
合計		57,360 円 /		

上記出張における旅費計上額

57,360 / 円 /

(参考様式2)

令和5年 7月 10日

出張報告書

津山市議会議員 白石まこと

出張日	令和5年7月5日～令和5年7月6日
種別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 ☐ 各種会議
出張先	東京 早稲田大学大隈講堂
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	全国地方議会サミット2023
対応者／講師名	佐藤 恭格、寒川 孝之、森 いづみ、林 剛史、河村 和徳、 金澤 克仁、財前 貴玄、中村 健、五十嵐 立青、山本 直也、 川久保 皆実、北川 正恭、片山 義博、廣瀬 克哉、土山 希実枝、 西原 浩、青野 敏、片山 兵衛、江藤 俊昭、川上 文浩、 谷川 宏、子籠 敏人、菅原 由和、清水 克士、津軽石 昭彦
目的	全国の先進的な取り組みをしている議会運営を知るため
概要	7月5日(水) 13:00 基調講演「激変する時代に対応する議会を実装せよ」 13:30 特別講演「デジタルで変わる社会 地方都議会への期待」 13:50 セッション「デジタルで変わる自治体・政策」 15:25 セッション「オンラインとデジタルを活かす」 16:45 セッション「デジタルが拓くあたらしい民主主義」 18:00 閉会 7月6日(木) 10:00 鼎談「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」 11:05 セッション「政策議会の一般質問」 13:05 セッション「自治体監査と議選監査委員を活かす」 14:40 セッション「政策つよい議会をつくる」 16:00 閉会

得られた成果
市政への反映点
今後の課題点
など

他の先進的な議会はどうすれば市民にとって開かれた議会となるか、市民の意見をくみ取るにはどうすればいいかをそれぞれの議会で工夫して考えているのに驚きました。

たとえば北海道の鷹栖町議会では広報委員会の取り組みとして定例会前に週刊誌風に面白くチラシを作り、どの議員がどんな質問をするかを全戸配布していたり、別海町議会では定例会で質問通告を出す前に全議員で各質問の長所・改善点の討議、意見交換を実施し、より良い質問になるようにみんなで作り上げる議会もありました。

なお都会では選挙のあり形も変わってきており、登壇されたつくば市議会議員の川久保皆実議員は「CHANGE CHALLENGE」をキャッチコピーに小さな子どもを子育て中でも、仕事を続けながらも無理なくできるやり方で、当選できる道を切り拓きたいという決意のもと、選挙期間中、選挙カーや立ち合い演説等の従来の選挙活動を行わず、ごみ拾いやピクニックを行う風景を SNS で発信する手法で当選したとの事でした。

まだまだ津山のような田舎ではこのやり方を取り入れるのは難しいかもしれませんが今後このような手法で選挙活動が行えれば、津山市が好きで地域を良くしたいという思いはあるが資金や時間がない為、今までは挑戦できなかった若者や女性の立候補者が増えると思います。

私も議員として従来の選挙に対する世間の常識を少しでも変え、若者や女性が出やすい津山市政にしていけたらと強く思いました。

津山市議会は現状、選挙に勝ち抜く事が目的になっており、議会運営などは二の次になっております。しかし、本来津山市や市民の為を一番に考える事が市議としての務めだと思えます。

この人が言うから賛成するとかこの会派があげてきた請願だから反対するとか市民からしたらどうでもいい事です。

今後議員一人ひとりがどうすれば津山市が良くなるかを真剣に考え、そして議会で協力し合えば必ず良い方向に向かうと思えますし、そうなれば市民の方も津山市政に興味を持ち、期待してくれると思えますのでそんな議会にしていけるよう臆す事無く、全力を尽くしたいと思えた講習となりました。

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 7 月 31 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	19,350 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	JIAM セミナー出張旅費
---------	---------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 19,350 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 7 月 31 日
支 払 内 容	JIAM セミナーの出張旅費
支 払 先	名称 白石まこと 住所 津山市小田中 923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 7 月 31 日

津山市議会議員 白石まこと



旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	滋賀県大津市 全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所 (JIAM) (令和5年度第1回市町村議会議員特別セミナー 参加)
出張日	令和5年7月31日～8月1日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
7月31日	津山	→	岡山	5,170	4,360				
"	岡山	→	京都						
"	京都	→	唐崎						
8月1日	唐崎	→	新大阪	990					
"	新大阪	→	津山					2,830	
		→							
	小 計			6,160	4,360	0	0	2,830	0

合計(単位:円)
13,350 (A)

車 賃 (自家用車)	→		Km				
	→		Km				
	小 計			0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円

合計(単位:円)
0 (B)

交 通 費		(A) + (B) = 13,350 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	0 日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円
	県内	1,700 円 ×	0 日 =	0 円
合 計		19,350 円		

上記出張における旅費計上額

19,350 円

(参考様式2)

令和5年 8月 8日

出張報告書

津山市議会議員 白石まこと

出張日	令和5年7月31日～令和5年8月1日
種別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 ☐ 各種会議
出張先	滋賀 JIAM (全国市町村国際文化研究所)
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	令和5年度 第1回市町村議会議員特別セミナー
対応者／講師名	大田 昇、河合 雅司、原田 曜平、吉田 基晴
目的	先進的な地域の取り組みなどを学ぶ為
概要	7月31日(月) 13:15 脱炭素先行地域「真庭」の挑戦 ～地域資源を生かした真庭市の戦略～ 15:05 人口減少時代における地方創生 8月1日(火) 9:00 Z世代とこれからのまちづくり 10:50 その地域づくり、古くない？ ～全国280以上の自治体と共創してきた地域づくりの秘訣～

得られた成果
市政への反映点
今後の課題点
など

真庭市の脱炭素事業は「銘建」という会社ありきなので津山市で同じ事をするのは難しいので津山市のまちにあった脱炭素事業を取り組んでいかなければならない。

津山市もほったらかしの山が多く手入れをしないと土も悪くなり、生える木々も悪くなり、土砂崩れなどの原因にもなるので環境土木に力をいれていく必要がある。

出生数は今後 100 年減少していき、国をあげて少子化対策といっているがもう手遅れに近いところまできている。

講師は各自治体で中心部にあつまり過疎地へのインフラなどの予算を減少させた方が良いといっていましたなかなか難しい問題である。

結婚出生数はこの 50 年ではほぼ変わっておらず、結婚しない女性の増加により少子化が加速している為、非婚化をどう改善していくかが今後の課題です。

Z 世代の若者は昭和の人との考え方とは全く異なり。大きく 7 つのタイプの若者が存在する事を知りました。

今後の議会や政策もいかに若者の考えを尊重するかが大事なので私としても若者の意見を多く聞き、参考にさせて頂きたいです。

近隣の自治体で若い世代を奪い合うのではなく分かち合うことが大事。チャレンジする事がまた別のチャレンジを誘発するのでチャンスがあれば色々挑戦していきたい。

発展する為には地域に異能を呼び込み、異形のチャレンジを愛する事が大事という事。

津山市も今後、色んな異能の方を議会に呼び込む事が新しいチャレンジもできると思うので議員として選挙に新しく挑戦する人を一人でも多く巻き込みたいです。

今回の JIAM 研修は全国から地方議員の方が来ており、交流させて頂きました。

他の地域は若くて個性的な議員さんがすごく多く驚きました。

せっかく私も議員になったので誰でもできるような事ばかりするのではなく自分だからできる事、そして自分らしさがだせるように今後の活動をしていきたいと思えました。

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	6 年 1 月 10 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	19,350 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	JIAM セミナー出張旅費
---------	---------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 19,350 円

(内 訳)

支 払 日	令和 6 年 1 月 10 日
支 払 内 容	JIAM セミナーの出張旅費
支 払 先	名称 白石まこと 住所 津山市小田中 923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 6 年 1 月 10 日

津山市議会議員 白石まこと



旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	滋賀県大津市 全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所 (JIAM) (令和5年度市町村議会議員研修[2日間コース] 参加)
出張日	令和6年1月10日～1月11日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR) 基 本 特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール	
1月10日	津山	→	岡山	5,170	4,360				
"	岡山	→	京都						
"	京都	→	唐崎						
1月11日	唐崎	→	新大阪	990					
"	新大阪	→	津山				2,830		
		→							
小 計				6,160	4,360	0	0	2,830	0

合計(単位:円)

13,350

(A)

車 賃 (自家用車)		→			Km				
		→			Km				
小 計				0	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0	円

合計(単位:円)

0

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 13,350 円 ✓		
宿 泊 料		14,800 円 ×	0 日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円 /
	県内	1,700 円 ×	0 日 =	0 円
合 計		19,350 円 ✓		

上記出張における旅費計上額

19,350 円

(参考様式2)

令和6年 1月 12日

出張報告書

津山市議会議員 白石まこと

出張日	令和6年 1月 10日 ～ 令和6年 1月 11日
種別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 ☐ 各種会議
出張先	滋賀 JIAM (全国市町村国際文化研究所)
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	令和5年度 市町村議会議員研修「2日間コース」
対応者／講師名	稲沢 克祐、小室 将雄
目的	自治体財政の見方
概要	1月10日(水) 13:00 地方自治体の財政運営と議員の役割 ～地方財政の現状と健全化法の概要 14:45 自治体財政指標の見方 1月11日(木) 9:25 財政指標分析に関するグループ演習 13:00 今後の健全な行財政運営に向けて

得られた成果
市政への反映点
今後の課題点
など

自治体の財政は民間企業とは違い昨年9月決算の時も閲覧するだけでとても苦労しました。

しかし議員として財政運営ができているか確認する事は必要だと思い今回の研修を受講しました。

最初は財務調整基金や地方債現在高などの用語の意味も良く分かりませんでしたでしたが講師の方の説明により少しずつ理解できてきました。

また財政指標を見る時に実質収支比率は3~5%が望ましい事、経常収支比率は高いと一般財源のほとんどが経常的な経費に費やされている為、使途の自由度がなく硬直した財政構造となっている事、義務的経費比率も50%に達していると人件費、扶助費、公債費の割合が多く硬直化している。

また公債費負担比率は一般的に15%を超えると警戒ライン、20%は危険ラインとされる事や将来負担比率が高いほど財政の将来が不安になる事などまずどこを見ればいいのか、そして自分の自治体だけでなく類似する自治体と見比べる事が大事だという事を学びました。

2日目のグループワークでは実在する自治体の指標を参考にその市がどういった財政状況か？またどのあたりに問題があるか？そしてどう改善すれば良いか？を実習しました。

かなり難易度が高かったですが実践する事により、より理解が深まりました。講師の方も言っておられましたが財政は一度で理解する事は難しいと言われていたので今後また研修がある時には参加し勉強を続けたいと思います。

今回の研修を参考に津山市の財政指標も毎年チェックし、改めれる点は改善していけるよう心掛けます。

今回のJIAM研修も全国から160名を超える議員の方が来ており、交流させて頂きました。

研修に来られる議員は皆さん勉強にとっても意欲的ですし、議員としてやる気が漲っているのでこちらも励みになりますし、相談をし合う事ができます。

皆さん口を合わせて言われるのは政党や会派などの意向で採択するようになってはいけません。議員として審議した結果で賛成や反対をしなければなりません。

なので自分としてもそのような議員でいられるよう心がけます。

様式第 3 号(第 3 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	6 年 1 月 22 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	, 19,350 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	JIAM セミナー出張旅費
---------	---------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 19,350 円

(内 訳)

支 払 日	令和 6 年 1 月 22 日
支 払 内 容	JIAM セミナーの出張旅費
支 払 先	名称 白石まこと 住所 津山市小田中 923-13
領 収 書 等 を 徴 する ことができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 6 年 1 月 22 日

津山市議会議員 白石まこと



旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	滋賀県大津市 全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所 (JIAM) (令和5年度第3回市町村議会議員特別セミナー 参加)
出張日	令和6年1月22日～1月23日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR) 基 本 特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール	
1月22日	津山	→	岡山	5,170	4,360				
"	岡山	→	京都						
"	京都	→	唐崎						
1月23日	唐崎	→	新大阪	990					
"	新大阪	→	津山				2,830		
		→							
小 計				6,160	4,360	0	0	2,830	0

合計(単位:円)
13,350 (A)

車 賃 (自家用車)	→		Km					
	→		Km					
小 計				0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	0

合計(単位:円)
0 (B)

交 通 費		(A) + (B) = 13,350 円 ✓		
宿 泊 料		14,800 円 ×	0 日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円 ✓
	県内	1,700 円 ×	0 日 =	0 円
合 計		19,350 円 ✓		

上記出張における旅費計上額 19,350 円

(参考様式2)

令和6年 1月 23日

出張報告書

津山市議会議員 白石まこと

出張日	令和6年 1月 22日 ~ 令和6年 1月 23日
種別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 ☐ 各種会議
出張先	滋賀 JIAM (全国市町村国際文化研究所)
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	令和6年度 第3回市町村議会議員特別セミナー
対応者／講師名	瀬地山 角、池田 昌弘、矢野 康治、坂元 晴香
目的	先進的な地域の取り組みなどを学ぶ為
概要	1月22日(月) 13:15 ジェンダー論で笑って少子高齢社会を乗り切ろう 15:05 誰もが役割をもち生きていく「地域共生社会」の実現に向けて 1月23日(火) 9:00 わが国の財政について 10:50 データから読み解く日本の少子化の要因

得られた成果
市政への反映点
今後の課題点
など

今後の少子高齢化に対応するには高齢者・主婦・外国人に頼っていくしかない。外国人に優しい街は今後に残っていけるのでごみ袋などを何カ国語表記したりする事が良く、郷に入れば郷に従えと言っている自治体は今後減びるとの事でした。

以前は女性が男性に結婚相手の条件として求めるものが高学歴、高身長、高収入だったが現在は家事と育児の能力が一番になってきている。さらには奥さんが正社員だった場合に生涯で 1~2 億稼ぐのでそう考えたら旦那が家事をし、奥さんに働いてもらうのが自分が長時間残業するよりもはるかに稼げるし年金の額も多い。

そういった理由から女性が出産後も働ける環境を家庭も社会も作っていく必要がある。

つづいて地域共生について学びました。

現在の日本では介護福祉等の制度やサービスは整ったが繋がりはなくなり、気づけば「繋がり」の貧困社会に陥っていた。

施設に入所する事で「繋がり」が終わり、入所と共に今までの人生に別れを告げるようだ。池田先生は全国各地をリサーチしているようでいまだに田舎では地域の助け合いが残っており、地域の方が家や畑に集まって公民館のサロンのような環境があるし、お裾分けや買い物に乗り合いしたりと昔からある日本人の思いやりが残っている。

健康長寿の秘訣は社会性が一番で近所の声かけ・お茶会・おすそ分けが第一歩で元気で長生きな人に共通する生活習慣は「きょういく」と「きょうよう」できょういくとは「今日、行くところがある」、きょうようとは「今日、用事がある」という事で毎日の自分の役割がある人ほど元気で長生きするようだ。

私自身も昨今の地域や PTA 等のコミュニティ希薄に危機感を感じているのでこういった繋がりを今後も大事にしていきたい。

講義 3 コマ目では元財務事務次官の講師の方に日本のリアルな財政についてご教授頂きました。

1975 年（昭和 50 年）までは我が国は無借金だったがそれ以降は毎年赤字の財政。しかも少子高齢化が根本的な原因で毎年 7~8 兆円の社会保障費は増加している。

債務残高は世界ワースト 1 位で国債は令和に入り 1,000 兆円を超えている。にもかかわらず我が国は見て見ぬふりをして未だにお金のばら撒きをしている。

このままいくと財政破綻はまぬがれない。

今後も少子高齢化は止まらないので対策するとしたら増税か歳出をカットする。もう一つは高齢者を 75 歳までにあげてその年まで定年をあげ今よりさらに 10 年間働いてもらうしかないとの事だ。最近では健康寿命も延びてきているのでと言われていました。

講師の方が財務省の職員としてこうなる事が分かっていたにも関わらず何も対策ができなかった事を終始謝っていた。この方も事務次官として様々な提案をしたのだろうが大臣や国会議員の方たちがいう事を聞かなかったのだと思う。

そのような腐った議員が日本をダメにした。そのような議員は国民に責任をとらなければいけない。

そのような自分本位な議員がいるから国も県も市も良くならない。少しでも改革できるようにしたい。

最後の講義ではデータから見る少子化の要因でした。

少子化の要因として

- ・若い世代の価値観の変化
- ・若い世代が恋愛や結婚を面倒と思うようになった
- ・インターネットなど娯楽の多様化
- ・女性の高学歴化
- ・貧乏子たくさん

などがあげられていますがデータで見るとすべてが違う事を説明されました。

データに基づく結論としては男女とも経済力・安定した雇用がある人はより結婚し、そうでない人は未婚のままという二極化の傾向となっている。

対策としては雇用の確保や育児休暇の待遇処置、子育て支援などが挙げられたが子育て支援もある自治体では良い結果になっても同じ施策を別の自治体ですると効果が出なかったりもするので自治体に応じた支援を見つけるのが大変なようだ。

本市でも子どもが安心して作れ、育てれるような支援をしていきたい。

(参考様式1)

(令和 5 年度)

費目別一覧表

費目名 研修費、会議費

年 月 日	支出内容	支出額	備 考
5 . 6 . 16	全国地方議会サミット2023参加費	10,000 円	
5 . 7 . 26	市町村議会議員特別セミナー参加費	6,900 円	
5 . 11 . 15	自治体議会特別セミナー参加費	10,000 円	
5 . 12 . 18	市町村議会研修参加費	6,900 円	
5 . 12 . 18	市町村議会議員特別セミナー参加費	7,550 円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
合 計		41,350 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 6 月 16 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	10,000 円

支 出 内 容	全国地方議会サミット 2023 研修費
---------	---------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目)

89DW

インターネット受付 領収書 (お客様控)

領収日 2023年 6月 16日 時間 20時 54分
収納店舗 28915-3
津山小田中西

申込No. [REDACTED]

お申込商品代金 10,220円

受付番号: [REDACTED]

お客様氏名: シライシマコト 様
09094611794

ログインチケットを確認ください
発行者

合計金額 10,220円

お問い合わせ先: Peatix
電話番号: 0120-478-061
お問い合わせ受付時間: 10:00-18:00

メールアドレス: peatix@peatix.com
ホームページ: <http://ptix.co/ticket>



お申込手数料 220円

※ 領収書は、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 3 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 7 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	, 6,900 円
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	JIAM セミナー研修費
---------	--------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

津山市議会 白石 まこと 様

金額 6,900 円

但し、 令和5年度第1回市町村議会議員特別セミナー（来所による
受講）

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和5年7月26日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 180

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 11 月 15 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	、 10,000 円

支 出 内 容	自治体議会特別セミナー
---------	-------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

白石まこと 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。

令和 5 年 11 月 15 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木54-5)

代表 高 沖 秀 宣 印

様式第 3 号(第 3 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 12 月 18 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	6,900 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	市町村議会議員研修
---------	-----------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

津山市議会 白石 まこと 様

金額 6,900 円

但し、 令和5年度第3回市町村議会議員特別セミナー
(来所による受講)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和5年12月18日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 520

様式第 3 号(第 3 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 12 月 18 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	7,550 円

支 出 内 容	市町村議会議員特別セミナー
---------	---------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

津山市議会 白石 まこと 様

金額 7,550 円

但し、 令和5年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和5年12月18日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 518

(参考様式1)

(令和 5 年度)

費目別一覧表

費目名 広報費

年 月 日	支出内容	支出額	備 考
5 . 8 . 16	まこと通信vol.1	143,000 円	4000部
5 . 11 . 6	まこと通信vol.2	132,000 円	3500部
6 . 2 . 5	まこと通信vol.3	132,000 円	3500部
6 . 3 . 8	ラベルシール	2,480 円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
. . .		円	
合 計		409,480 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 8 月 16 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	143,000 円

支 出 内 容	議会だより作成費 まこと通信 vol.1 4,000 部 折加工あり
---------	---------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)
領収書貼付票(費目)

領収証		No. 011055	
RECEIPT		R5年8月16日	
金額		現金 小切手 ☒	
8 / 4 5 0 0 0		税率 対象金額	
但し 千円未満の端数 400円未満はとく		10 130,000	
上記の金額正に領収いたしました		消費税額	
		9% 13,000	
		非課税 ()	
		取扱者	
有限会社 片山印刷所			
〒708-0042 岡山県岡山市中区18番地			
TEL 0863-22-1229			
登録番号: T2260002028037			

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。
※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT

Vol.

1

2023.6



ごあいさつ

この度、皆様のご支援で議会の現場に立たせて頂きました白石まことです。初登庁から約2ヵ月、慣れない議員という立場を手探りで勉強しています。議員としての仕事は、本議会・委員会・組合議会などの公務があり、それ以外の時間は皆さんからの要望について担当課で解決策を探ったり、自分が気になる行政の疑問を調べるために職員の方から話を聞きます。また、市外の先進的な取り組みを行っている自治体に視察にも行きました。これから私自身、勉強させて頂きながら議会ごとに活動報告をさせて頂こうと思います。ここでは6月定例会質問のやりとりや活動報告をさせて頂きます。





作陽高校跡地について



白石まこと



作陽高校跡地に学校や企業を誘致したり、市民のために作陽学園から譲受し運用する考えはないか？



作陽学園は、引き続き学校用地として使用する意向を示しており、現段階で本市が施設を取得することは考えておりません。



企画財政部長



白石まこと



現状、有効活用しているとは思えないので今後も学校と情報交換を行い、早急な対応をして欲しい。定住促進の為、同窓会を活用することは非常に重要だと思う。他の自治体で行っている同窓会支援事業補助金を取り入れてみては？



他自治体におけるこれまでの利用実績やその効果等も検証しながら、検討したい。



企画財政部長

まことのつぶやき



放置せずこれから有効活用してもらいたい！！



防災について



白石まこと



現在、津山市が重伝建地区で取り組んでいる防災設備等の整備の状況及び火災発生時の連携体制、また防災への啓発など、防災対策については？



城東地区は平成30年度に防災計画を策定し、住民への注意喚起、及び連動式火災報知器設置を順次行っており令和7年度には設置完了予定。



観光文化部長



白石まこと



火の消し忘れを防ぐ安全装置が付いたSiセンサーコンロ取り付け等、火災を未然に防ぐ対策の支援及び市としての対策は？



火災予防啓発活動や広報誌等により周知に努め、住民の防火や防災意識のさらなる向上を図る。議員提案の対策については、圏域消防組合とも連携し、啓発活動を行ってまいりたい。



観光文化部長



白石まこと



現在市内で自主防災組織の組織率は100%との事だが継続的に取り組めていない地域に対して行政の対応は？



個別の相談対応や、直接地域に出向いて防災講座などを行ったり、広報紙での活動啓発の他、連合町内会とも連携し、全町内会への活動補助事業のお知らせを毎年行っている。



総務部参与



白石まこと



個別避難計画は津山市で現在841名の方が作成とのことだが、災害時、命を救う為には今後も件数を増やしていく必要があると思う。その為に行政の取り組みは？



現在、広報紙やホームページにて個別避難計画の作成を呼びかけております。



環境福祉部参与



白石まこと

Q

広報紙やホームページの呼びかけでは件数増加は難しいと思う。避難計画を策定している地域もあるので地域の連携も進めて計画策定を進めて行くことも必要では？

A

地域の情報も相互に連携してより安全安心を図っていきたいです。



環境福祉部参与

まことのつぶやき



個別避難計画を形にするために今後も取り組んでいくぞ!!



神田町内会 危険箇所見直し

地元町内の防災活動に参加しました。町内執行部、青壮年、消防団の方と地元の危険箇所を確認。津山市のハザードマップには載っていない危険箇所も新たに見つかり、町内で新たなハザードマップを作り、住民の皆さんの啓発に努めます。

Q & A

アルネ津山について



白石まこと

Q

現状のアルネ津山の来場者数とその推移、また、運営しているまちづくり会社の経営状況は？

A

来場者は令和元年度は年間約177万人で、新型コロナの影響により、令和2年度は約128万人、令和3年度は122万人、令和4年度は新規出店などにより前年度比で6%増の約129万人。まちづくり会社の経営状況は、令和4年3月期は黒字決算、令和5年3月期は、来場者の減少や電気代等の高騰の影響を大きく受けたことにより、赤字決算の見込みと報告を受けている。



産業部長



白石まこと

Q

津山市における子どもの遊び場不足や公園遊具の劣化、高齢者の居場所づくりも各地域で課題になっているが子どもと高齢者福祉の視点からアルネの床に人工芝を貼り、全天候型公園施設に転換してはどうか？

A

住民ニーズ等を踏まえながら、複合施設であるアルネが持つにぎわい創出や交流拠点としての機能を更に高めることで、より多くの人たちが集まり、交流する施設として活用できるよう努めます。



市長

まことのつぶやき



アルネが市民の交流の場になれば嬉しい。

委員会活動

■常任委員会(産業委員会)

産業委員会は商業や農林業などの事について行政の取り組みや予算について協議しました。質問し過ぎて委員長にとめられました。委員会に出された請願の採択も行いました。



※請願・陳情とは

どちらも国や地方公共団体に意見や要望の要請を行う事。なお地方議会では、議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と称する。

■特別委員会(広報調査特別委員会)

広報調査特別委員会では主に「つやま市議会だより」の「みんなのちやい」について協議しました。どのように構成したら市民の方が見やすいかを委員の皆さんで意見を出し合いました。今後は冊子だけでなく様々な広報活動を考えて議会を少しでも多くの方に伝えていきたいです。



- 5.1 議員初顔合わせ
- 5.2 地域交流館「はれそら」視察
- 5.6 奈義町でコンゴ民主共和国大使と交流
- 5.8 会派「ツヤマノチカラ」に決定
- 5.9 会派会議
- 5.11 議員会議
- 5.12 臨時会 議長、委員会などが決定
- 5.14 順九さんの小さな素敵な展覧会
- 5.17 スポーツ・武道振興議員連盟世話人会
- 5.19 津山市民生委員推薦会
- 5.20 東小学校教育委員会に保護者として参加
- 5.23 津山圏域衛生処理組合議会臨時会
- 5.24 子ども第3の居場所講習会
- 5.26 デジタル化推進講座
- 5.27 初雪を焼く会 寂光庵
- 5.29 鶴山塾 視察
- 5.31 津山市水道事業経営審議会傍聴
- 6.3 城西保育園清掃、連合PTA総会
- 6.4 城西児童公園花いっぱい運動に参加
- 6.5 議案説明会
- 6.8 矢掛町視察
- 6.11 神田町内防災まち歩きに参加
- 6.12 6月定例会開会
- 6.13-16 質問作成
- 6.17 まちばの寺子屋「防災教室」参加
- 6.18 津山ミート組合畜魂祭出席
- 6.19 初の登壇質問
- 6.19-22 本議会
- 6.24 苫田ダム視察
- 6.25 「じゃがいもの木」収穫祭
- 6.26 総務文教委員会傍聴
- 6.27 産業委員会
- 6.29 広報調査特別委員会
- 7.2 神田町内防災訓練参加
- 7.4 6月議会閉会



2023.5.14

武藤順九展に参加

城西浪漫館で行われた「順九さんの小さな素敵な展覧会」。市長とともにトークセッションに参加。



2023.5.23

汚泥再生処理センター視察

津山圏域衛生処理組合議会議員に選出。現地を視察させてもらいどのように汚泥が処理されているか見学しました。



2023.6.4

城西児童公園花いっぱい運動

地域の方と花壇を作り、花を植えました。公園が素敵な雰囲気になりました。



2023.6.8

矢掛町重伝建地区視察

城西地区と同時期に重伝建地区に選定。無電柱化などのインフラ整備や宿泊、飲食店など整備されています。運営についてぜひ参考にさせて頂きたいと思います。



2023.6.17

まちばの寺子屋「防災教室」

親子でまちばの寺子屋「防災教室」に参加。今回は防災教室で地域の危険箇所を見てまわったり防災クイズ・防災カルタをして防災意識を高めました。



2023.5.27

初雪焼き体験

津山の伝統的な菓子「初雪」昔は家族で火鉢を囲んで食べていたとのこと。現代のこういった時間が大切だと感じました。



津山市議会YouTube
議案質疑動画はコチラ



Facebookアカウント
リクエスト&コメント



Instagramアカウント
フォロー&DM歓迎

白石まこと事務所

〒708-0006 岡山県津山市小田中

TEL 090-9461-1794

まこと通信2023. 6

発行責任者：白石まこと

E-mail:

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	5 年 11 月 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	132,000 円

支 出 内 容	議会だより作成費 まこと通信 vol.2 3,500 部 折加工あり
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)
領収書貼付票(費目: 費)

領収証		No. 011101	
RECEIPT		R5 年 11 月 6 日	
金額		様	
但し まこと通信 Vol.2 3,500円分購入として 上記の金額正に領収いたしました		現金 小切手 振込	
金額		税率 対象金額	
4 1 3 2 0 0 0 円		10% 120,000	
		消費税額	
		12,000	
		非課税 ()	
取扱者			
〒708-0042 岡山県津和野町津和野 8番地 TEL (0868) 22-1129 代 登録番号: T2260002028037			

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。
※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT

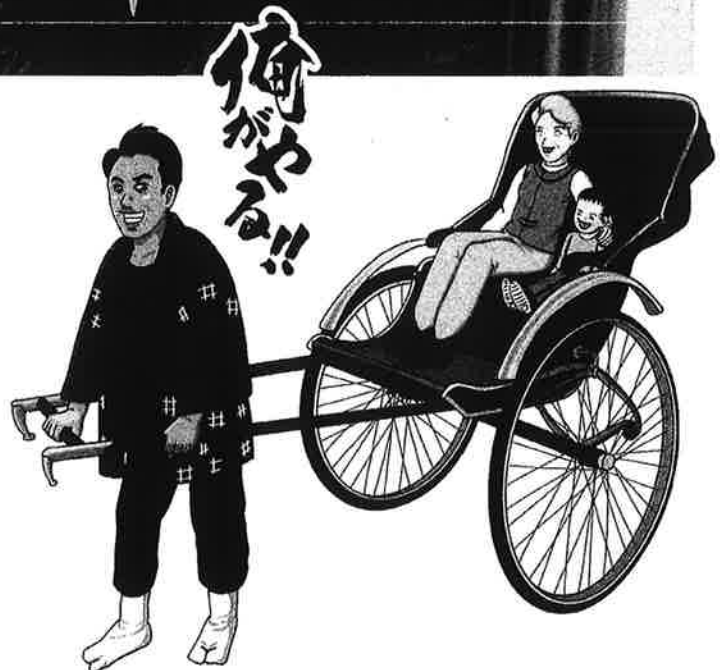
Vol.
2
2023.9



ごあいさつ

9月定例会では議員となり初めての決算が上程されました。令和4年度決算なので私が議員になる前の事業なので分からない内容も多く、市役所の決算書は約500ページもあり目を通すのも気が重かったですが、頑張って目を通しました。一年目だから決算質疑はしなくても良いと先輩に言われましたが何事もチャレンジだと思い、初の決算質疑にも挑戦しました。

決算質疑は一般質問とは違い自分の意見はあまり述べれず難しかったですがなんとかやりきりました。決算書の見方も少しは分かり、また一つ経験が積めた議会となりました。



Q & A

津山の伝統・文化について



白石まこと

Q 津山まつりについて今後どのように行政として携わっていくつもりか？

A

津山まつりは地方の宝だと考えています。今後は事務局と協力しながら、地域の実情を踏まえどのような支援が必要か検討していきたいと思います。



市長



白石まこと

Q 現状の津山まつりのホームページには各まつりの紹介と巡行コースが掲載してある程度です。そこに神輿の担ぎ手やだんじりの曳き手などを募集する問い合わせフォームなど追記できないでしょうか

A

前向きに検討し観光客を誘客するために効果的な情報発信等行ってまいります。津山まつりは世界に誇れる価値があるのでこの唯一無二のまつりを盛り上げていきましょう。



市長



白石まこと

Q まちじゅう博物館構想では田町の武家屋敷地区を今後どのように考えていますか？

A

構想では城下町の中で、特に武家地としての魅力をアピールするところと捉えております。津山市の伝統的な価値を行政と住民が双方で理解し守って行きたいです。



市長

まことのつぶやき



津山が誇る伝統文化を観光価値に変え、「まつり」をさらに誇れるものにします

Q & A

防災について



白石まこと

Q 台風7号で被害にあった黒木キャンプ場の水遊び場は復旧する見込みはあるか？

A

本施設は河川内に設置しており、河川管理者である岡山県と現在復旧に向け協議を行っている状況であり、復旧時期については未定であります。



農林部長



白石まこと

Q 毎年、水遊びで楽しむご家庭も多いと思いますのでできる限り、元に近い復旧を望みます。また現在、全国的に環境土木には関心が高まっており、自然の資材を用いることで災害にも効果があります。費用や環境に負荷のかからない新しい公共工事として注目されているので是非一度市長や土木技術職員も大地の再生を体験して頂けないでしょうか？

A

環境負荷のかからない新しい取組は、積極的に進めていく必要があると考えています。機会があれば私を含め職員も体験させていただきます。



市長

まことのつぶやき



観光地なのに藪田川がコンクリートに覆われているのが残念だという声を良く耳にします。そこで環境土木を用い再生する事で景観改善、環境が良くなり、防災効果もあるのでいつか藪田川を地域と行政の力で再生させて、みんなが環境や防災に興味を持てほしい。



黒木キャンプ場水遊び場 被災翌日

私も毎年のように夏、子どもを連れて遊んでいた場所。流れてきた岩や砂で川が埋まり、以前の子どもの笑顔が溢れていた川が見る影もなくなっていた。少しでも早く現状のように戻り、また子どもたちが遊べる場所に戻ってほしいです。

Q & A 子どもを取り巻く環境について



白石まこと

Q オーガニック給食に対する取り組みや課題を教えてください。

A

学校給食は限られた給食費で、栄養価に配慮した献立を安定的に提供する必要がある為、オーガニック給食を給食で使用するには、一日8300食を賄えるコストが課題です。



教育次長



白石まこと

Q 中学生の給食時間について、現状では20分程度しかなく食事が遅い子にとってはストレスに感じています。もう少し時間を取ったり、配食方法を見直すなどなにか対策はないか？

A

給食時間については以前から課題となっており、今後も研究してまいります。大人が考えても名案が出ない場合、子どもたちに考えてもらうのも良いと思います。たとえ解決しなくても社会にある課題を協議する事で考える力、生きる力が養えると思います。



教育次長



白石まこと

Q 熱中症の事故が各地で増えていますが、津山市の各学校では体育や部活動をする際、だれがどこでどのように判断しているか？

A

全校配備している指数計により、教員、部活動の顧問などが教室や運動場、体育館等の活動場所において測定している



教育次長



白石まこと

Q 状況によっては暑さ指数に限らず臨機応変な対応をお願いします。次に市役所前の街路樹が20本ほど伐採されましたがどのような理由で切られたのか？

A

災害時の円滑な活動や物資輸送の観点、自転車・歩行者の安全性確保のために伐採した



都市建設部長

まごとのつぶやき



もとはといえば、津山市が維持管理できる予算をかけてないからではないか。街並みも伝統も自然も人間と一緒に。定期的に点検し、異常があれば治していたらそこまで費用はかかりません。津山市の街路樹は税金などで植えている市民の財産です。その財産をまた税金を使い、破壊しては本末転倒ではないでしょうか？今後、その事を念頭に踏まえて維持管理費の検討をして欲しい。

委員会活動

■常任委員会(産業委員会)

農林部・産業経済部・観光文化部の各議案の採択や、請願の審議、各部からの事業やイベントの報告がありました。どの事業も課題やねらいがあり予算を取っていますが効果に対して費用がかかり過ぎては意味がないので、その辺りは厳しい目で当局に対して質問させて頂きました。



■特別委員会(広報調査特別委員会)

今回も「つやま市議会だより」12月号について委員で協議を行いました。せっかく委員会を開催しているのに協議内容が薄く物足りないのので色々な広報活動がしたい。次回提案してみようと思います。



白石まこと 東奔西走

- 7.5-8 ローカルマニフェスト推進連盟講習会
- 7.7 東京視察、ごんごまつりプレーカ月、七夕祭りinソシオー番街
- 7.10 津山地域創生推進会議(経済分科会)傍聴
- 7.12 神田町内会長寿会
- 7.14 広報調査特別委員会、津山市ファシリティマネジメント委員会傍聴
- 7.15 商業生と河川敷ごみ拾い、白加美神社夏越祭
新屋敷町内会納涼祭
- 7.16 「屋根の上に吹く風」上映会
- 7.17 大地の再生フィールドワーク参加
- 7.18 中山神社夏越祭
- 7.19 安岡町納涼祭
- 7.25 津山広域事務組合議会臨時会
- 7.26 議会活性化調査特別委員会傍聴
議員研修会(法令・条例)、久米プール勉強会
- 7.29 西陵団地納涼祭、田町青壮年納涼祭
- 7.30 宮坂流文化庁省受賞式、正徳寺和霊祭
高田神社夏越祭、聚楽園竹あかり
- 7.31-8.1 第一回市町村議会議員特別セミナー
- 8.3 あなたの街の断水を防ぐ オンラインセミナー
ギルトと写真展 城西浪瀬館
- 8.4 水道経営審議会
- 8.5 津山市中学生野球大会
- 8.5-6 津山納涼ごんごまつり
- 8.7-8 大阪府泉大津市視察
- 8.9 2040未来ビジョン出前セミナー
- 8.11 白加美神社暑気払い
- 8.16 台風7号の被災地確認
- 8.18 部活動の在り方検討及び地域連携・地域移行推進会議傍聴
- 8.19 北稜中学校PTA奉仕作業、沼町内会納涼祭
- 8.21 議案説明会、議会活性化調査特別委員会傍聴
津山市ファシリティマネジメント委員会傍聴
- 8.22 公庁まちづくり事業打ち合わせ、鉄砲町役員会
- 8.23 院庄わくわく教室、教育委員会傍聴
- 8.26 結花まつり
- 8.28 9月定例会開会、政務活動費経理担当者会議
- 8.29 津山圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会傍聴
地方創生推進会議(社会環境分科会)傍聴
神田町内会子ども会
- 8.31 水道経営審議会傍聴
- 9.2 加藤勝信厚生労働大臣 意見交換会、城西まちづくり協議会視察
- 9.4-7 本議会
- 9.5 白石まこと登壇質問
- 9.9 北稜中学校体育祭、大地の再生フィールドワーク参加
- 9.10 神田町内会清掃活動、沼町内会清掃活動
- 9.11 総務文教・厚生委員会傍聴
- 9.12 産業委員会、城西保育園役員会
- 9.14 広報調査特別委員会、津山城イルミネーション内覧会
- 9.15 高レベル放射性廃棄物勉強会、EV車のデモンストレーション
- 9.16 西小学校運動会
- 9.18 ペルー外交150周年記念事業
- 9.19 真庭市決算議会視察年
- 9.20 決算議案上程、政務活動費経理担当者会議
- 9.23 城西保育園運動会
- 9.24 学生アイデアソン見学、バーマカルチャーを知る
- 9.26 みのり学園視察
- 9.27 決算質疑登壇、9月議会開会



2023.7.5-6

ローカルマニフェスト推進連盟

早稲田大学大隈講堂での地方議会勉強会
全国の先進的な議会や自治体の活動を知ることができました。津山市も良い議会にしたい。



2023.7.15

高校生と奉仕作業

地元の学生と歩道の草取りを行いました。
若い時からこのような奉仕作業に取り組む事が大事。みんなでまちをきれいに!!



2023.17

大地の再生フィールドワーク

環境土木を初体験しました。
コンクリートなどの人工物がいかに自然に負荷をかけているかがよく分かりました。



2023.7.31-8.1

第1回市町村議会議員セミナー

全国市町村国際文化研修所(JIAM)という議員や職員の研修施設が滋賀にあります。全国の議員と勉強。交流ができました。



2023.8.5-6

第45回津山納涼ごんごまつり

来場者は過去最高の13万人を記録。
津山の夏祭りを企画部会メンバーとでき、市民の方も喜んで頂けました。



2023.8.7-8

泉大津市南出市長対談

国が推奨する制度を実行する自治体が多い中、市長は市民にとって不適切な内容であれば国にも反対する意志の強さが凄い方です。



津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ



津山市議会YouTube
決算質疑動画はコチラ



Facebookアカウント
リクエスト&コメント



Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所

〒708-0006 岡山県津山市小田中
TEL 090-9461-1794

まこと通信2023. 6

発行責任者:白石まこと

E-mail:

様式第3号(第3条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	6 年 2 月 5 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	132,000 円

支 出 内 容	議会だより作成費 まこと通信 vol.3 3,500 部 折加工あり
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)
領収書貼付票(費目: 費)

領収証		No. 011126	
RECEIPT		R6 年 2 月 5 日	
白石 まこと 様		現金 小切手 振込	
金額	百万 千 円	税率	消費税率
	8 1 3 2 0 0 0	内 10	120,000
但し 本と記名 Vol.3 3,500円印刷代として 上記の金額正に領収いたしました		% 12.00	
		訳 非課税 ()	
株式会社 片岡印刷所		取扱者	
〒708-0042 岡山県岡山市北区3番地 TEL.086-831-2290			
登録番号: T2260002028037			

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。
※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT

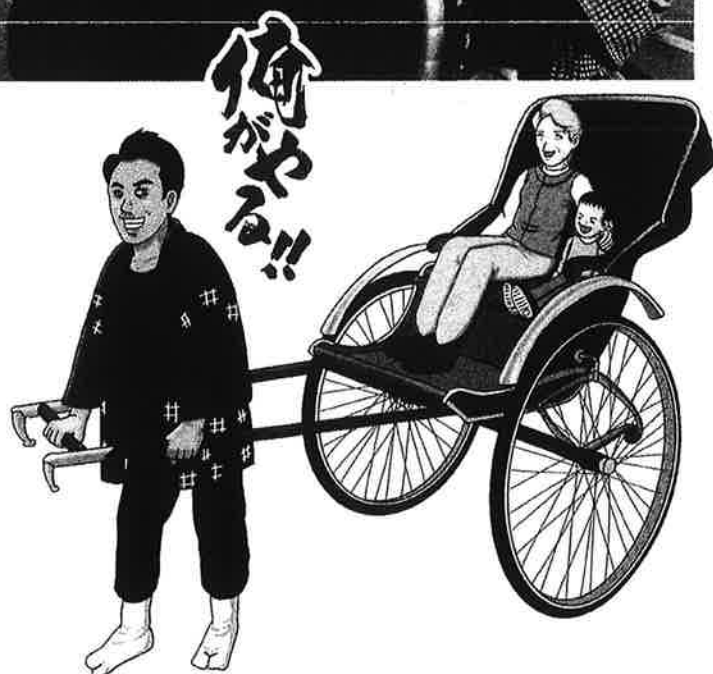
Vol.
3

2023.12



ごあいさつ

12月定例会が閉会しました。今回12月に上程された第6次補正予算のうち、産業委員会に所管する「城下地区まちづくり整備事業の国際ホテル跡地整備工事費7,500万円」の予算案に対して、反対をしました。内容としては芝の敷設や駐車場整備の予算でしたが委員会での審議では当局の答弁にどうしても納得いかず反対しました。1つの予算に反対するということは他のすべての予算も止めてしまう可能性があり、責任のある事ですがどうしても納得がいかない為、覚悟を持って決断しました。市民の方から負託を受けた議員として良いものは良い、悪いものは悪いとはっきり意思表示ができる議員として今後も務めていきたいです。





観光について



白石まこと

Q 来年、秋に開催される森の芸術祭に対して市としてどのような組織体ですすめていくのか？

A 会場所管する部署を始め、広報、交通、学校教育など市役所全体で取り組むことを考えている。



観光文化部長



白石まこと

Q ちなみに森の芸術祭の来場者数はどのくらいを見込んでいるのですか？

A 想定来場者数は、開催エリア全体で約25万人、津山エリアのみでは約14万人との試算。



観光文化部長



白石まこと

Q 受け入れの為の整備や地域への周知はどのように考えているか？

A 2次交通の強化、地域住民の機運醸成する為のイベント開催、学校連携によるボランティアの募集を行うなど各機関と連携を取り、受入体制の構築を図る。



観光文化部長



白石まこと

Q 12月補正予算に津山国際ホテル跡地が城下整備事業として1億485万円とあるが金額の内訳は？

A 多目的に利用できる広場として芝の敷設や駐車場整備に7,500万円、塀の改修費用に2,985万円です。



経済産業部長



白石まこと

Q 芝を常設すれば今後、維持管理費が必ずかかるがそのあたりも長期的に考えているのか？

A 整備後はいつまでも訪れる方が心地よい空間として保てるよう、しっかりと維持管理を行う考え。



経済産業部長

まことのつぶやき



森の芸術祭は多くの来訪者があります。津山市が一体となり盛り上げていく必要がある。



子どもたちを取り巻く環境について



白石まこと

Q 今年9月に市内で2歳児が園に送る事を忘れ、車内に置き去りとなり、命を落とす事故がありました。この事に対して市の対応をお示しください。

A 市内全園に出欠確認の徹底を注意喚起、また公立園ではICTを活用した登降園状況を確認している。



こども保健部長



白石まこと

Q 注意喚起には限界がある。登降園の出欠管理システムを導入している民間園は何園あるか？

A 17園です。



こども保健部長



白石まこと

Q まだシステムを導入できていない園に対して、行政として負担や補助はできないか？

A ICT導入時には既に補助をしており、バージョンアップ費用に関しては各園にお願いしている。



こども保健部長



白石まこと

Q 決算書によると公立幼稚園通園バス運行业務委託が年間2590万4890円かかっており各園に2台計4台のバスを所有していますが、バスの年間稼働日数は。

A 令和4年度の稼働日数は、1台あたり年間194日です。



こども保健部長



白石まこと

Q だとすればバス1台の1日当たりの費用は約3万3000円となる。利用園児数は年間24名との事でバス1台の定員が23人中6人しか乗っていない事になるが利用者を増やす取り組みは？

A 全保護者に対してアンケートを実施し、この結果を基に、通園バスの利便性向上を検討する。



こども保健部長



白石まこと

Q また、現状のバス停ですが公共施設ばかりなので家からバス停が遠い家庭はバスを使用しないと思う。自宅の近くまでバスが来てくれれば利用者は増加すると思うがどうか？

A バスの乗車時間なども考慮しながら、公共施設に限らず乗降できる停留所について検討する。



こども保健部長



白石まこと

Q バスの利用金が一人大当り月額3,500円との事です。この料金プランが日割料金や片道料金などあれば利用したい保護者もいるかと思うが？

A 片道料金等を含む利用料金のしくみなど、保護者のご意見も反映しながら、通園バスの利便性向上につながるよう検討していく。



こども保健部長

まことのつぶやき



公立園バスは税金を使用しているので少しでも有効に活用してほしい。

Q & A インターネット関連施策について



白石まこと

Q 津山市へのふるさと納税の寄付額は年々向上しているが、逆に津山市民が他の自治体へふるさと納税を寄付する事により本市が受ける損失額はいくらか？

A 昨年、津山市民が他の自治体へふるさと納税したことによる税額控除は約1億5,000万円であるが、その額の75%が国からの交付税で補填されるので実質、本市の受ける影響は約4,000万円の減収である。



税務部長



白石まこと

Q 企業版ふるさと納税の寄付企業の件数について、直近3カ年の実績を教えてください。

A 令和2年度は2社から1,100万円、令和3年度は9社から1,660万円、令和4年度は17社から2,390万円の御寄附をいただいている。



政策推進監



白石まこと

Q 寄付金額を増やすためにどのような取組みを行っているか？

A 関係部局による立地企業や取引企業への営業活動を行っているほか、企業からの寄付獲得にノウハウを有する民間事業者に寄付募集業務を委託している。



市長



白石まこと

Q 市民アンケートの取り方に疑問を感じている。プール整備に関するアンケートの調査方法と対象者について教えてください。

A 津山市内のプール利用者に電子回答またはアンケート用紙での回答により実施した。



地域振興部長



白石まこと

Q プールを利用する人もそうでない人も回答してもらえるように、何か働きかけは行ったか？

A 津山市ホームページの掲載や新聞への掲載、SNSの投稿などの周知を行った。



地域振興部長



白石まこと

Q アンケートでよく目にするのが「プールが欲しいですか」や「映画館がほしいですか」という質問です。ただ欲しいですかと聞かれた時にNOと答える方はいないと思う。たとえば「20億円かかりますがプールが欲しいですか」のように具体的な金額などがあつた方が分かりやすいし、本当に望む人、望まない人の数がはっきりすると思う。税金を使うという事は皆さんのお金を使うという事。誰もが自分ごととして考えて頂けるのではないか。今後市民ニーズを捉える為のアンケート調査では市民が回答したくなるような工夫をしながら取り組んで頂くようよろしくお願いします。

まことのつぶやき



税金が入る事業は今以上に取り組んで頂き、無駄な経費は削減していきたい。

まこと 東奔西走

- 9.28 水道経営審議会、教育委員会傍聴
- 9.29 津山市景観審議会傍聴
- 10.1 城西まると博物館フェア
- 10.2.3 青森県六ヶ所村視察
- 10.4 津山市スポーツ推進審議会傍聴
- 10.5 部活動在り方検討会議傍聴
- 10.6 東小学校参観日
- 10.7 田神社秋祭り
- 10.8 つやまスポーツフェスティバル、高田神社秋祭り
- 10.10 コミュニケーション講演会
- 10.11 広報調査特別委員会、民生委員出前懇談会傍聴
- 10.12 神田町内会長寿会、総務文教委員会傍聴
- 10.13 議会活性化委員会傍聴、全員協議会、議員会議
- 西小学校避難訓練
- 10.14 衆楽園池掃除
- 10.15 38歳誕生日
- 10.16 会派視察(小田原、狛江)
- 10.17 会派視察(小金井)
- 10.18 厚生委員会傍聴
- 10.19 乳児保育園創立50周年記念式典
- 津山園城衛門処理組合議会
- 10.20 城西保育園お祭りごっこ
- 10.21 大地の再生、田熊の回り舞台50周年記念
- 10.21.22 徳守神社秋大祭
- 10.25 津山市スマートシティ推進協議会設立総会傍聴
- 岡山城、久世祭り視察
- 10.26 水道経営審議会傍聴、大人の社会見学
- 稲葉なおと写真展、城東屋敷講演会
- 10.27-31 流行り病にかり自宅謹慎
- 11.1-2 委員会視察
- 11.3 中山神社秋祭り、マルイフードフェスタ
- 11.5 作州民芸館リニューアルセミナー
- 11.6 月例検査報告書説明、公会計研修会
- 11.7 お砂踏み
- 11.10 議員会議、津山市民生委員推進会、津山の町並みと建築について講習会
- 11.11 ビックルボール見学、おかやまローカルアソシエイトIn奈義町 Homing講習会
- 11.12 防火訓練、うまいもん商店街、城西公民館文化祭
- 11.14 東小学校学習発表会
- 11.15 議会運営の基本講習会
- 11.16 法人会青年部花いっぱい運動、津山市小中学校音楽研究演奏会
- 11.17 奈義町視察、福祉部会講演会
- 11.18 鶴山公園チャンバラ合戦、作陽高校草刈り
- 11.19 NPO法人ゆいかわバス遠足
- 11.20 議案説明会、津山市議会BCP概要説明
- 11.21 教育委員会傍聴、保育園芋ほり、津山広域事務組合議会決算
- 11.22 北稜中学校区スポーツ交流会
- 11.23 城西おかげ巡り
- 11.24 津山市FM委員会傍聴、地域脱炭素と水素社会に向けたシンポジウム
- 11.25 保育園収穫祭、キッズビジネスタウン津山
- 11.26 城西地区防災訓練
- 11.27 12月定例会開会
- 11.28 非認知能力について講習会
- 12.1 西小学校100周年記念(PBL発表会)
- 12.2 津山っ子心のふれあいトーク
- 12.3 保育園「わくわく親子イベント」、森の芸術祭シンポジウム
- 12.4-7 議案質疑・一般質問
- 12.4 白石まこと一般質問
- 12.7 城西伝達地区防災ワークショップ
- 12.9 沼町内防災訓練
- 12.10 高神社清掃、津山武進祭
- 12.11 総務文教、厚生委員会傍聴
- 12.12 産業委員会、中心市街地活性化ワークショップ
- 12.14 広報調査特別委員会
- 12.15 保育園生活発表会、部活動在り方検討委員会
- 12.17 ヤングケアラーを考えるフォーラム
- 12.19 修正案提案、本会議閉会



2023.10.1

城西まると博物館フェア

人力車隊として参加。毎年、このフェアを通じて地域の繋がりを感じている。今後も次世代に繋いでいく事が大事なイベント。



2023.10.14

衆楽園池掃除

昨年は、生物がほぼいなかったが今年は魚や鳥、エビやヤゴまでいた。今後も水質改善により環境を良くしていきます。



2023.10.16.17

会派視察(小田原、狛江、小金井)

小田原では城址公園、狛江市は主権者教育、小金井市は議会改革を各自自治体の先進的な取り組みを学びました。



2023.10.21.22

徳守神社 秋大祭

4年ぶりに大神輿が出せ、20基のだんじりも出動でき盛大に開催された。今後さらに津山祭りをPRし、観光に繋げていきたい。



2023.11.1-2

委員会視察(熊本県)

本城、TSMC誘致について視察。お城の復興状況やかかる費用、企業誘致による経済効果などが知る事ができました。



2023.11.12

防火訓練

吉井川河川敷にて中央、北部方面隊で放水訓練。日頃からの訓練をする事でいざという時に対応できると思います。



津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ



修正案についてはコチラ



Facebookアカウント
リクエスト&コメント



Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所

〒708-0006 岡山県津山市小田中
TEL 090-9461-1794

まこと通信2023. 6
発行責任者: 白石まこと
E-mail:

様式第 3 号(第 3 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	6 年 3 月 8 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	2,480 円

支 出 内 容	ラベルシール 100 枚購入費
---------	-----------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

7/30

領収証

030035676号

白石 様

¥2,480.

内訳 クレジット

¥2,480



2024年03月08日 上記正に領収しました。
株式会社 コスモリ
新潟県新潟市西区清水4501-1
ID: 0868-23-7821
登録番号 T3110201002050

振替

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

領収証明細書

2024年 3月 8日(金)13:10 0177-0003

6190

28 支払番号 KML-507-100 ¥2,480

小計	¥2,480
商品計	1点
合計	¥2,480
クレジット	¥2,480
(内消費税10%対象額)	¥2,480)
(内消費税 10%	¥225)

顧客番号 *****754/00

前回までのポイント 1,753

今回ポイント 33

累計ポイント 1,786

(内2024年3月末失効 683)

次回ランクについて

集計期間 2023/9/1~2024/8/31

7点(銅)まであと ¥93,040

ランク変更日 2024/10/1

